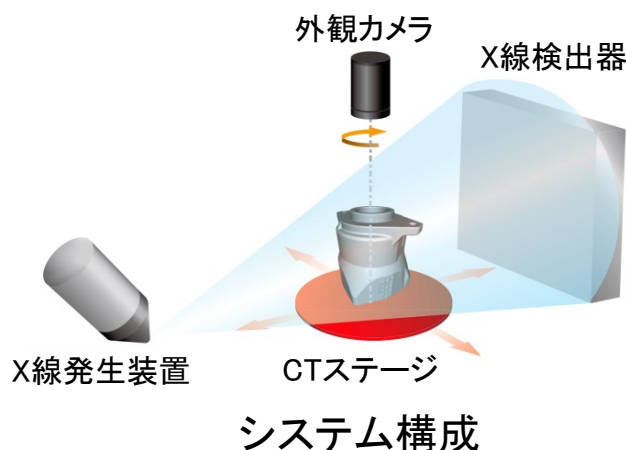
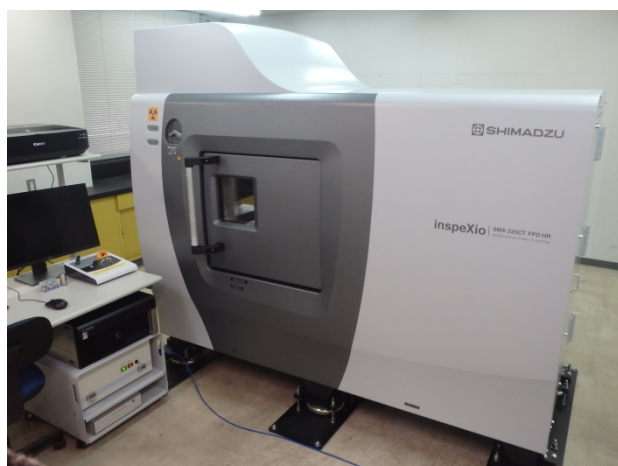


X線CT

○装置の概要

材質によるX線吸収率の違いを利用して、物体を破壊せずに内部構造を3次元的に観察することができます。金属部品や樹脂部品・製品等の内部欠陥、樹脂複合材料の繊維配向等の観察ができます。



(本図は、株式会社島津製作所のカタログから転用)

○主な仕様

型式	: inspeXio SMX-225CT FPD HR (株式会社島津製作所)
〈本体〉	
X線最大管電圧	: 225kV
X線検出器	: フラットパネル検出器, 16インチ
最大搭載ワークサイズ	: $\phi 400 \times H300\text{mm}$, 12kg (治具含む)
CT撮影領域	: $\phi 400 \times H200\text{mm}$
画像分解能	: $4\mu\text{m}$ (JIMAチャートによる) ※実際の分解能は、試料の材質, 大きさにより低下。
〈データ処理ソフトウェア〉	
2次元画像処理	: Image-Pro Analyzer
3次元画像処理	: VGStudio MAX (アドバンスドマテリアルパック)

※ 本装置は、「平成30年度 東部工業技術センター機能強化事業」により導入しました。